

セッション ID

CP500045

タイトル

Fusion 360 の導入事例を通して学ぶ、導入効果の最大化手法 - CP500045

クラス概要

本クラスでは、現在 Fusion 360 を実務にご利用のお客様事例を中心にご紹介するクラスです。利用ユーザーの活用事例を知ることで見えてくる、まだ未体験の様々な可能性の発見と再評価にスポットを当てています。ご紹介する具体的な活用例には、クラウドを活用したコミュニケーションの推進や在宅勤務への柔軟な対応、デザインの再現性にインパクトを与えるアプローチ、図面レスに向けた3D データ作成の取り組み、設計力を向上させるための解析機能の活用、3D プリントならではの様々な活用事例、ジェネレーティブデザインを利用した革新的なコストダウンと、時間短縮設計アプローチなどが含まれます。本クラスのために、オートデスクスタッフがこれまでに見聞きしたお客様の事例や声を再編し、視聴者の皆様が Fusion 360 の導入効果を最大化するために求められる着眼点についてご紹介いたします。

本セッションのポイント

事例に学ぶ導入効果と活用ポイント

- そもそも導入効果とは
- Fusion 360ユーザー事例 & キーポイント
- 導入効果を最大化するためのオススメ



© 2021 Autodesk, Inc.

ご紹介企業事例

株式会社野口自動車 [事例資料リンク](#)

「導入数ヶ月で感じられるメリット」

株式会社野口自動車

「やはり動きを実際に見ることができて、干渉を未然に防ぐことができる点は大きく、以前と比べると干渉の発生は1/10まで削減されて、効率も格段に上がりました」
武澤 真幸氏
株式会社野口自動車
設計部設計課 課長





野口自動車で手がけた「防災指揮車」の一例。火災や災害の現場で、活動の指揮を行ったり、調査を行ったりの車両だ。この車両では、天井部分に防音器を設置。

© 2021 Autodesk, Inc.

Image courtesy of 株式会社野口自動車

イケゾエ FRP プロダクツ

「新しいモノづくりのカタチ」

イケゾエFRPプロダクツ株式会社様

「ひとりメーカーという言葉を耳にします。時代は私たち小規模事業所にとどまらず、一個人までメーカーになることができる時代です。」

池添紀彦氏
イケゾエFRPプロダクツ株式会社代表



© 2021 Autodesk, Inc.

Image courtesy of イケゾエFRPプロダクツ株式会社

株式会社北日本重量 [事例資料リンク](#)

「Fusion 360 が実現した重量物移動の歴史的革命」

株式会社 北日本重量

「Fusion 360 が使えれば、3D で作業をアニメーション化し、危険箇所を前もって知ることができます」

影本 秀基氏
株式会社北日本重量（代表取締役）



© 2021 Autodesk, Inc.



ミズノ株式会社 事例資料リンク

「THE MIZUNO ENERZY」のデザインはFusion 360で生み出された

ミズノ株式会社

「シューズデザイナーが**3D CAD**を使えば、これまでになかったようなわゆる“キモい”形のシューズが作れる。」中村敬氏 ミズノ株式会社



MizunoEnerzy
© Mizuno Corporation

© 2021 Autodesk, Inc.



Triple Bottom Line 事例資料リンク

「プロダクトデザイナーの意思を正確に素早くモノづくりへ」

Triple Bottom Line

「使いやすいソリッドモデリングの機能と、高品質な面が強れる機能を併せ持つFusion 360は大変重宝しています。MacでもWindowsでも、OSを気にしないで使える点も気に入っています。最近のプロジェクトでは、ジェネレーティブデザインを使い込んでいます。」

柳澤 邸司氏
Triple Bottom Line 代表



水面に出没する透明白ロジックを
金属3Dプリントによる造形で再現する
「BotanicalDrip」

Image courtesy of TripleBottomLine

© 2021 Autodesk, Inc.



登壇者

藤村祐爾 オートデスク株式会社 Fusion 360 Sales Manager

クラスの長さ

60 分

セッションタイプ

業界トーク

必要とされる専門知識のレベル

初心者

クラスフォーカス

業界の慣行やワークフローを探る

関連するトピック

クラウド コラボレーション, デザイン, 製品設計

学習目標 1

実際の製品活用事例を学ぶことで、さらに知識を深めることができます。自身でご利用になられる際にさらなる応用がきくようになります。

学習目標 2

使い慣れた利用方法以外からの発見を促すことで、新たなポテンシャルを開拓することができます。

学習目標 3

気になる機能や特徴の利用方法を学ぶことで、Fusion 360について学ぶことができます。まだ試していない機能が多いという方にピッタリです。

学習目的 4

自ら改善の目標を定めて、様々な視点やアイデアを生み出すためのモチベーションを得ることができます。

ものづくりに関する知識があれば、より理解が進みますが、難しい話はいたしませんので、全く CAD や設計ソフトの使用経験をお持ちでない方もご参加いただくことができます。

最も関連性の高い Autodesk 製品

Fusion 360